



Scan for full manual

## VS-211XS / VS-411XS クイックスタートガイド

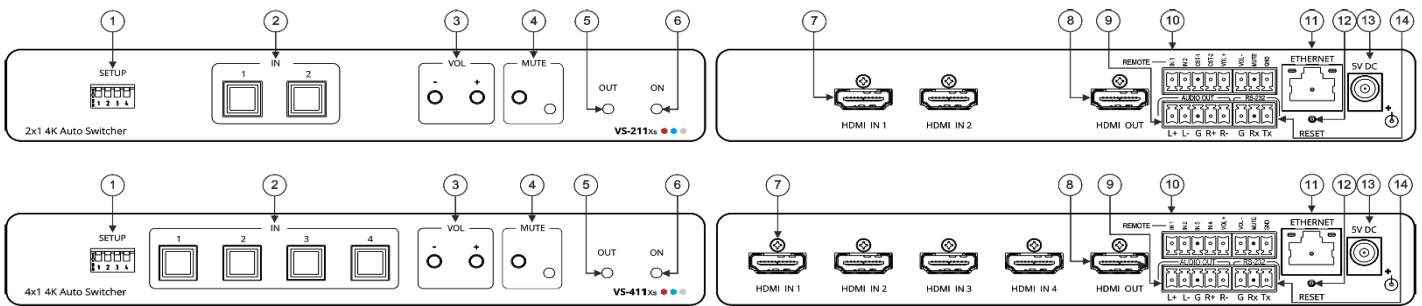
このガイドは、VS-211XS / VS-411XS を初めてインストールして使用するのに役立ちます。最新のユーザーマニュアルは、[www.kramerav.com/downloads/VS-411XS](http://www.kramerav.com/downloads/VS-411XS) にアクセスしてダウンロードしてください。

ファームウェアのアップグレードが利用可能かどうかを確認してください。

### Step 1 : ボックスの内容を確認してください

- VS-211XS / VS-411XS 本体
- 4 ゴム足
- 1 クイック スタート ガイド
- 1 ACアダプタおよび電源コード
- 1 取付用ブラケットセット

### Step 2 : VS-211XS / VS-411XSの各部説明



HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です

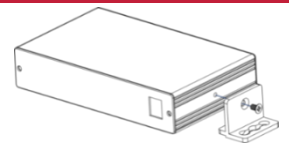
No.	項目	機能	
1	設定用 4極 DIPスイッチ	操作の設定DIPスイッチ	
2	入力選択ボタン	押してHDMI入力を選択します (ボタン点灯色 : オレンジ) (VS-211XS x2、VS-411XS x4)	
3	VOL 押しボタン	-	押して音声出力の音量を下げます
		#	押して音声出力の音量を上げます
4	ミュート 押しボタン		押して音声出力をミュートします
		LED	音声出力がミュートしている間、赤色に点灯します
5	OUT LED	HDMI出力が接続されている間、緑色に点灯します	
6	ON LED	電源が通電中に緑色に点灯します	
7	HDMI IN コネクタ	HDMIソースに接続します (VS-211XS x2、VS-411XS x4)	
8	HDMI OUT コネクタ	HDMIアクセプター (HDMI入力機器) に接続します	
9	音声出力 5ピン ターミナルブロックコネクタ	バランスステレオ音声入力機器に接続します	
10	リモートターミナルブロックコネクタ	目的のピンとコモンGNDピンの間をモーメンタリー接点スイッチで瞬時接続してください	
	VS-211XS : IN 1、IN 2、CST-1、CST-2	入力1または入力2 (IN1またはIN2) を選択するか、Maestroで設定されたカスタムトリガーを起動します (IN1、IN2、CST-1、CST-2を一時的にGNDに接続します) (内蔵Webページから設定します)	
	VS-211XS : IN 1、IN 2、IN 3、IN 4	入力1~入力4 (IN1~IN4) を選択するか、Maestroで設定されたカスタムトリガーを起動します (内蔵Webページから設定します)	
	VOL+、VOL-、MUTE	音量の調整 (VOL +/-)、音声出力をミュートします (MUTE)	
11	イーサネット RJ-45 コネクタ	LAN経由でPCに接続し、デバイスを制御します	
12	埋め込みリセットボタン	短く押すと、ETH/パラメータを除くデバイス/パラメータが工場出荷時のデフォルト値にリセットされます。押し続ける (5秒) と、デバイス/パラメータがETH/パラメータを含むデフォルト値に完全にリセットされます。	
13	5V DC 電源コネクタ	電源アダプタおよび主電源に接続します	
14	RS-232 3ピン ターミナルブロックコネクタ	PCまたはリモートコントローラーに接続し、デバイスを制御します	



## Step 3 : VS-211XS / VS-411XSを設置する

次のいずれかの方法を使用して VS-411XS をインストールします。

- ・ゴム製の脚を取り付け、ユニットを平らな面に置きます。
- ・本体の両側にブラケット（付属）を固定し、平らな面に取り付けます。  
(www.kramerav.com/downloads/VS-411XSを参照してください)
- ・推奨のラックアダプタを使用して、本体をラックに取り付けます。  
(www.kramerav.com/product/VS-411XSを参照してください)



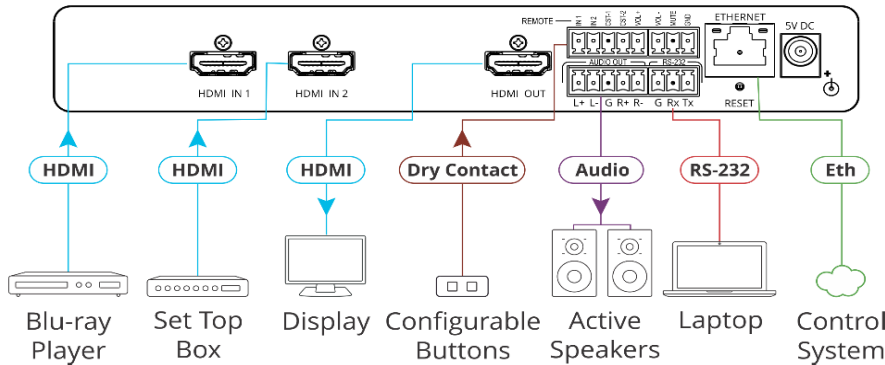
- ・環境(最大周囲温度や空気の流れなど)が機器の仕様と適合していることを確認してください。
- ・不均一な機械的負荷を避けてください。
- ・回路の過負荷を回避するために、機器の銘板定格を適切に判断して使用する必要があります。
- ・ラックマウント機器の確実な接地を維持する必要があります。
- ・機器の最大取り付け高さは2メートルです。



## Step 4 : 入力と出力を接続します

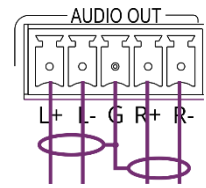
VS-211XSに接続する前に、必ず各デバイスの電源をオフにしてください。

最良の結果を得るには、AV機器をVS-211XSに接続するために常にKramer高性能ケーブルを使用することをお勧めします。VS-211XSとVS-411XSは、入力の数を除いて同じです。

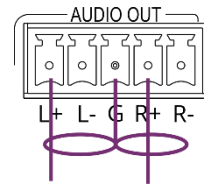


音声出力の接続

バランス音声  
入力機器との接続



アンバランス音声  
入力機器との接続



DIPスイッチ（前面パネル側 SETUPの表示）の設定

すべてのスイッチの初期設定は OFF(上) です。DIPスイッチの設定変更は直ぐに有効になります。

No.	設定項目	DIPスイッチ設定
1	スイッチングモード	OFF (上) : オートスイッチングモード ON (下) : マニュアルモード
2	オートスイッチングモード	OFF (上) : ラスト接続モード (最後に検出されたアクティブなソースがオートスイッチングで出力されます) ON (下) : 優先スイッチングモード (高い優先度のソースがオートスイッチングで出力されます)
3	CEC通信	OFF (上) : CEC通信有効 ON (下) : CEC通信無効
4	工場使用専用	OFF (上) に設定しておく必要があります

SETUP



最適な伝送距離と性能を得るには、www.kramerav.com/product/VS-411XSに掲載されているKramerケーブルの使用を推奨します。

## Step 5 : 電源を接続します

ACアダプタを VS-211XS / VS-411XS に接続し、主電源に接続します。

安全上の注意 (最新の安全情報については、www.kramerav.com を参照してください)

注意:

・リレー端子とGPIOポートを有する製品については、端子の横またはユーザーマニュアルにある外部接続の許容定格を参照してください。

・本体内には、使用者が修理できる部品はありません。

警告:

・本機に付属の電源コードのみを使用してください。

・設置する前に、電源アダプタを主電源から外して電源を切ってください。



## Step 6 : VS-211XS / VS-411XS の制御

VS-211XS / VS-411XS の操作:

- ・タッチスクリーンシステム、PC、リアルコントローラからのRS-232シリアルコマンド制御
- ・イーサネット経由: 内蔵Webページからの制御

RS-232 コントロール / プロトコル 3000					
ボーレート:	115,200	パリティ:	無し	ストップビット:	1
データビット長:	8	コマンドフォーマット:	ASCII		
例: (入力2を出力1に出力する) : #ROUTE 1,1,2<CR>					
デフォルト IPパラメーター: DHCP オンに設定					
フォールバック IPアドレス:	192.168.1.39	UDP ポート番号:	50000		
フォールバック サブネットマスク:	255.255.255.0	TCP ポート番号:	5000		
フォールバック ゲートウェイ:	192.168.1.1	User/Password:	Admin/Admin		
ホスト名	VS-211XS-xxxx (ここで、xxxx は S/N の下4桁です)				

VS-211XSを初めて使用する場合、DHCPサーバーが検出され、新しいIPアドレスが取得されるまで、フォールバックIPアドレスが設定されます。

DHCP検出は、約1分ごとに再試行されます。

IPアドレスを検出するには:

- ・Eth経由でデバイスに接続し、デフォルトのホスト名 (例: http://VS-211XS-0024) を参照します。xxx は S/N の最後の桁です。あるいは、(リセット ボタンを使用して) 工場出荷時設定にリセットし、フォールバック IPアドレスを参照します。
- ・サブネット接続を識別するために、DHCPサーバーを内蔵したルーター (基本的な家庭用ルーターで十分です) を介してサブネットに接続します。固有のホスト名や L2 MACアドレスを使用して、ルーター Web-UI 経由でデバイスを管理します。